

# 平成25年度決算

平成25年度の収支の状況、市債や基金の現在高などの決算状況について、Q&A（問答）形式でお知らせします。

財政課 ☎ 65・1220 ㊟ 65・1216

## 決算

**Q** 決算って何ですか？

**A** 決算とは4月1日から翌年3月31日まで（会計年度）の1年間に、どのような収入（歳入）があったとか、どのようなことに使った（歳出）かをお知らせする結果報告です。

**Q** 決算の結果はどうなりましたか？

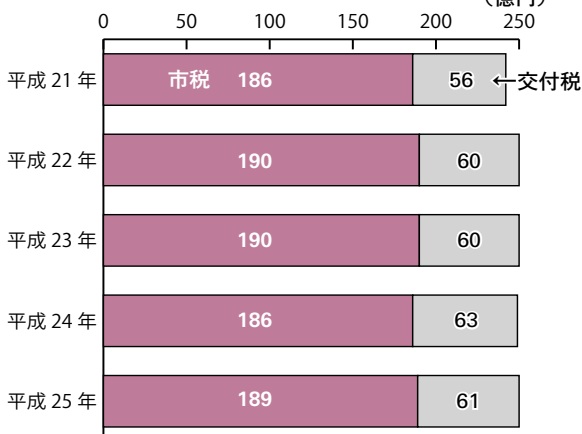
**A** 一般会計決算額は、歳入が469億4663万円、歳出が453億8009万円で差引は15億6654万円となり、さらにこの額から26年度への繰越事業の財源4億3493万円を差し引いた実質収支額は、11億3161万円となりました。45年連続して黒字決算となりました。

## 歳入

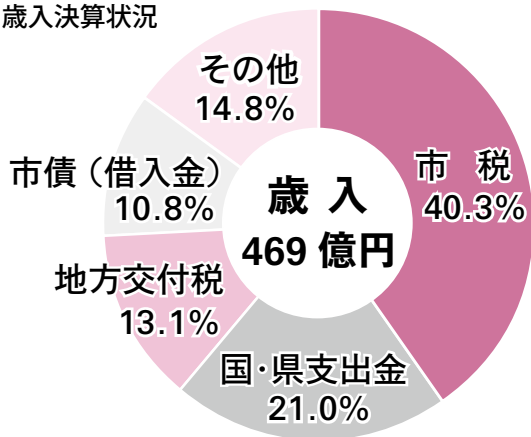
**Q** 歳入にはどのようなものがあるのですか？

**A** 一般会計の歳入には、市民の皆さんが納める市税のほか、地方交付

市税・地方交付税収入の推移 (億円)



歳入決算状況



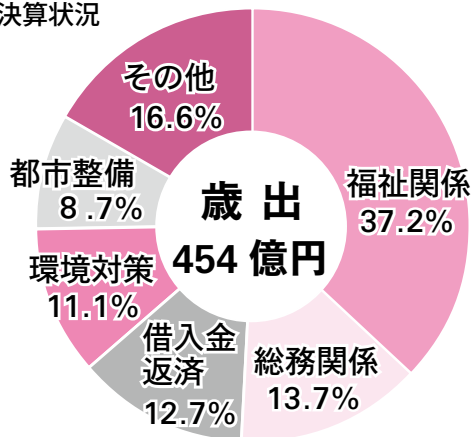
税、国や県からの収入（補助金）、市債（借入金）などがあります。

**Q** 歳入は昨年と比べてどうなりましたか？

**A** 昨年と比較し、市税収入は、都市計画税の増収などにより3億4487万円増加しました。また、県支出金は感染症等予防費の減少などにより、1億2476万円の減少、市債も2億6570万円の減少となりました。これらの結果、歳入総額は前年度より11億2900万円減少しました。

## 歳出

歳出決算状況



**Q** 歳入を、どのように使いましたか？

**A** 一般会計歳出の第1位は福祉関係（民生費）です。公立保育所建設事業の減少などにより、前年度より4億529万円減少し、169億388万円、支出全体の37.2%を占めました。次に多いのが、総務関係（総務費）で62億1787万円、以下、借入金返済（公債費）57億8138万円、環境対策（衛生費）50億4478万円、都市整備（土木費）39億2551万円となっています。

特別会計の決算状況 (単位：万円)

事業	歳入(収入)	歳出(支出)
貯木場事業	2億 1,965	1億 1,392
渡海船事業	1億 6,318	1億 6,318
住宅新築資金等貸付事業	3,043	685
平尾墓園事業	1,862	1,862
公共下水道事業	52億 273	51億 8,008
国民健康保険事業	139億 7,104	138億 6,227
介護保険事業	128億 2,325	126億 4,168
後期高齢者医療事業	16億 1,073	15億 3,148
工業用地造成事業	6,265	8,287
合計	341億 228	336億 95

■ 新居浜駅  
南北自由通路  
の建設



■ 別子山消防団  
詰所の建設

企業会計の決算状況

(単位：万円)

事業	収益(収入)	費用(支出)	当期純利益	企業債の残高
水道事業	17億 2,062	15億 4,158	1億 7,904	49億 7,002
工業用水道事業	2億 2,781	1億 7,439	5,342	1,865



企業会計には、水道事業会計と工業用水道事業会計があり、経営に必要な費用は水道料金収入などによって賄う独立採算制の会計です。

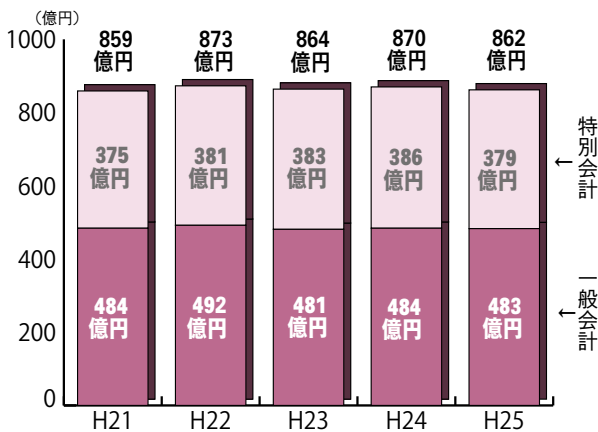
別会計と、企業会計があります。特別会計には、国民健康保険事業や公共下水道事業など9つの会計があり、それぞれ保険料や使用料などの特定の収入で事業を行っていきます。

Q 一般会計のほかに、どのような会計がありますか？

A 特定の目的のために設置し、一般会計とは区別して経理している特別会計と、企業会計があります。

特別会計・企業会計

借入金(市債)残高の推移



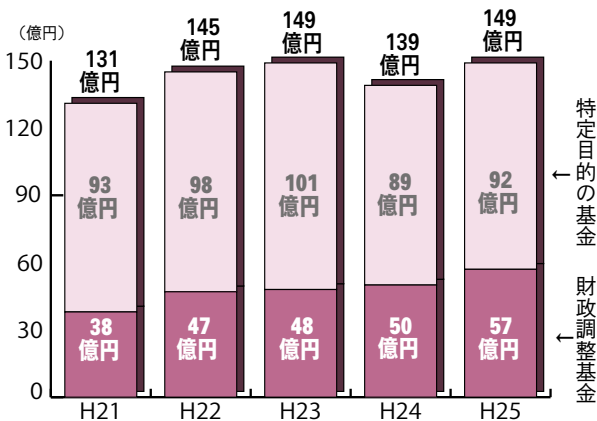
市が国や金融機関などから借り入れる資金のことを市債と言います。将来にわたって使われる学校や道路、公園などの公共施設を整備する場合には、資金の一部を借り入れます。一時的に多額の費用が必要となることも理由の一つですが、将来、その施設を利用する人々にも借入金を返済していただくことで、世間の負担の公平を図っています。昨年度と比較すると、一般会計では8198万円、特別会計では6億9588万円減少しました。

Q 市債の残高の状況は？

A 市が国や金融機関などから借り入れる資金のことを市債と言います。将来にわたって使われる学校や道路、公園などの公共施設を整備する場合には、資金の一部を借り入れます。

借入金(市債)

積立金(基金)残高の推移



基金は皆さんの家計で言うところ「貯金」にあたります。基金には、特定の目的のために積み立てている基金と、災害などの緊急の出費や道路や学校の建設など一度に多額の出費が必要ときに備えるための財政調整基金があります。財政調整基金は、平成16年には集中豪雨による災害の復旧のため約20億円使いましたが、その後の事業の見直しや市税収入の増加などにより、平成18年には災害前の規模に回復しました。

Q 基金の残高の状況は？

A 基金は皆さんの家計で言うところ「貯金」にあたります。基金には、特定の目的のために積み立てている基金と、災害などの緊急の出費や道路や学校の建設など一度に多額の出費が必要ときに備えるための財政調整基金があります。

積立金(基金)